

ゆうあい通信

【理念】

人の心を大切にし、
皆様に安らぎと感動を提供することが、
私たちの使命です。

【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

2017年1月号(第3号)

社会福祉法人 大同福祉会

特別養護老人ホーム

ゆうあいの里 大同

目次	新年のご挨拶・・・P1
	当法人が目指す介護について・・・P2～3
	施設の活動報告・・・P3
	行事等のご案内、編集後記・・・P4

新年のご挨拶

新しき年の始めの初春の今日降る雪や

いや重(し)け吉事(よごと)

万葉集 大伴家持



謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中は、施設運営にご協力をいただきありがとうございました。お蔭をもちまして皆様とのコミュニケーションもかなり深まり、施設改善に繋がったと感謝しております。

私たち「ゆうあいの里大同」は、高齢者福祉の一翼を担っております。入居者に安全で安心できる生活とそれぞれの状況に応じた介護サービスを提供することを施設の役割と考えております。本年は、職員一人ひとりの仕事に対する情熱や職員間の協働の意識を高め、かつ、ご家族・地域の皆様からの情報を活かし、目標とすべき頂点に向い、職員一同、全力を挙げ活動する年にしたいと思っております。

皆様が、笑顔の1年であることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年1月

理事長 中村 潔

ロゴ完成、大同大学生に感謝!!

職員間のコミュニケーションの充実により、業務の協働化が進み、入居者へのサービスが徐々に向上しています。さらに職員の団結を促すために、「ロゴマーク」を作成しました。ロゴとは、法人のシンボルマークであり、ロゴを見ただけで法人の姿勢・方針が判るようなものでなければなりません。故に、難しいものです。

最近、大同大学と「施設臭気の研究」や「学生ボランティア」などで関係が密になり、大学の情報デザイン科にロゴの作成を依頼しました。教授の協力もあり、9名の学生からロゴのデザインを頂きました。どのロゴも素晴らしい出来栄でした。

選ばれたロゴは、メディアデザイン専攻 水鳥加奈子さんのデザインです。「ゆうあいの里 大同」の「ゆ」の字をアレンジし、「施設で明るく、楽しく過ごしてほしい」という思いを込めました。」とのコメントがありました。職員の思いが凝縮されたロゴです。ロゴに込められた思いを持ち続け、誇れる施設になるよう努力してまいります。学生の皆さんに心から感謝いたします。



特別養護老人ホーム
ゆうあいの里大同

快適な生活空間づくり

ある家族様からゆうあいの里大同は他の施設と違って臭いが少ないと言っていただきました。それは、定時換気、清潔、不潔の区域を分け、汚れたオムツは袋に包みにおいの広がりを防ぎ、生ゴミなどは新聞紙に包み適時回収、廃棄をはじめたことで職員の意識改革ができたことが証明された結果だと思います。

先日、大同大学の研究グループによる臭気調査を行う機会があり、臭いの濃さは高齢者施設の基準値以下の値であること、臭いの強さ不快度は基準値より1～2段階低い値であることがわかり、

臭気が少ない施設と判定されました。

このような結果を励みに、これから寒さが厳しい季節も防臭、感染予防のために定時の換気を実施します。ご理解とご協力をお願いします。



大型加湿器を導入しました！！

昨年12月より、各階の食堂に大型の加湿器を各1台ずつ導入し、乾燥しがちな冬季の湿度調整に努めております。

インフルエンザ等のウイルス予防には、十分な加湿が必要といわれており、今までも利用者が集う食堂に家庭用の加湿器を2～3台設置していましたが、それだけでは十分な効果が期待できず、また、こまめに掃除をし、水を交換していても、レジオネラ菌の発生・増殖が心配されてきました。

今回導入した大型加湿器は、自動給水・排水で

定期的に水を入れ替えることで、レジオネラ菌の予防が出来ます。また、加湿は勿論、消臭・除菌・空気清浄機能も付いており、今まで以上に安心・安全に使用出来ています。

ご家族にも、体調不良・風邪気味の際はご面会を控えて頂くよう、ご理解・ご協力お願い致します。まだまだ寒い日が続きますが、皆様もインフルエンザや風邪に罹らないようご自愛下さい。



ゆうあいの里大同ってどんなところ？

巷では「特別養護老人ホームに入るには何年もかかる」や「料金が安い」というイメージがあるようですが、実はそんなことはありません。入居していただくには要介護3以上等の条件がありますが、以前と比べるとスムーズに入居のご案内ができています。利用料についても、収入等によって食費や居住費の減免が受けられるので、基本的に受給されている年金で利用できます。最近では、色々なタイプの老人ホームがありますが、ゆうあいの里大同は介護保険を利用して入れる特別養護老人ホームです。

また、自宅で介護されている家族の入院や休養等に利用できるショートステイは、要支援の方からご利用いただけます。ショートステイの利用は予約制で、1泊からご要望に合わせて利用いただけます。ご自身やご家族、知人や友人が介護が必要になった時や事前に備えておきたい方など、ゆうあいの里大同は365日営業していますので、いつでもご相談に来てください。

入居のご相談などお待ちしております。
☎ 052-217-8715



南海トラフ巨大地震に備えて

先日、今年2回目の防災訓練を実施しました。前回は火災を想定した避難訓練を行いました。今回は近い将来必ず来ると言われている「南海トラフ巨大地震発生時の対応」をテーマに訓練を行いました。

当施設のある南区で想定される震度や津波について、施設内の防災備蓄についての説明を行い、実際にお湯を入れるだけで出来るご飯を炊く練習も行いました。名古屋市のハザードマップによりますと、巨大地震が発生した場合の南区での想定されている最大震度は7、津波の高さは3.6m。また

地盤の低い土地である為、地域全体の浸水も想定されます。

建物自体は震度7にも耐えうる耐震構造で安心ですが、地震発生後は約90分で津波が到達します。揺れが収まってから、いかに早く1、2階の入居者を浸水のない3階へ誘導するかが重要になってきます。非常時には落ち着いて入居者と職員の安全を最優先に行動できるよう今後も訓練を重ねていきます。



(10~12月)行事風景

紅葉シーズンに「なばなの里」へ出掛けました。利用者様はきれいなお花の観賞をされ、外食も楽しめました。

他にも東海市にある「聚楽園」や「大池公園」などに散歩へ行き、ご家族様と一緒に楽しめました。ご家族様だけでは不安な外出も職員が同行させていただくことで、ご家族様との思い出を新たに作っていただくことができました。

柴田小学校2年の児童が、当施設に社会見学の一環として職場体験学習に訪れました。利用者様も小さな子供さん達と一緒に体を動かしてはリズムに乗って楽しまれておりました。

冬のイベントといえば、やはりクリスマス！当施設ではクリスマスツリーと、南側の通りに面した壁面にイルミネーションを飾りました。好評につき、1月末まで一部イルミネーションを継続することに致しました。本年も宜しくお願ひ致します。



その人らしい生活支援のために

施設入所の際には、入居者・ご家族からお聞きした様々な情報を元に、ケアプランを作成し、プランに沿って介護を行っていきます。

その後は、介護保険制度で定められている、6ヶ月毎にカンファレンスを開催し、入居者の状況を報告すると同時に、ご家族からのご意見要望を伺っております。昨年からのケースカンファレンスへご家族の参加をお願いして参りました。皆様のご協力により、ほぼ全入居者のご家族に参加いただいております。

施設を利用する側と介護を提供する側では、互い

に遠慮という見えない壁があると思います。この壁を突破し、入居者により良い生活環境を構築することが、カンファレンスの目的です。

最近あるご家族から指摘された事例では、ケアプランとして決められた項目が満足に実行されていないとの指摘を受けました。入居者の状態により確実に実行できない場合もありますが、「介護のプロとして決めたことは実行することが、できない場合は説明をしっかりと行う精神を培っていきたい。」と考へております。



1～3月の行事等のご案内

うれしいひなまつり…山野三郎・川村光陽

♪あかりをつけましょ ぼんぼりに

おはなをあげましょ もものはな♪



寒中お見舞い申し上げます。

平成29年大寒

ゆうあいの里大同

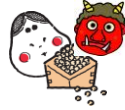


(お正月)



1月 初詣
鏡開き

(節分)



2月 節分
寄せ鍋

(お雛様)



3月 雛祭り
ブリ解体ショー

3月末～4月初旬 お花見



(経営からの)施設状況報告

今年度の設備投資についてご報告します。大きな設備投資としまして、ナースコール設備と電話交換器を12月に更新しております。どちらも施設を運営していく上で欠かすことのできない重要な設備です。特にナースコール設備は何か故障が起きてからでは重大な事故に繋がる恐れがあります。入居者が安全に安心して生活できるよう、故障が起きる前に計画的に実施しました。又、PHSの台数を増加したことにより入居者のナースコール対応可能な職員が増え、さらに職員間の連絡が密になり、サービス向上に繋がっていると

感じております。

また、1階食堂にすでに設置していた大型加湿器を2階と3階食堂にも1台づつ設置しました。冬場の乾燥や感染症を予防していきたいと考えております。



職員コラム

12月20日に無事3372gの大きい女の子を出産しました。6年ぶりの出産となり、前回の記憶が忘れかけているので何もかもが新鮮な気持ちです。

出産前まで何事もなく働くことができたのも、職員の温かい気遣いと家族の支えがあったからこそでした。何より女性入居者より「転ばないように気をつけてね」等たくさん温かいお言葉をいただくことがとても心に染みしました。

しばらくは子育てに専念する為お休みをいただき、さらに皆様にご迷惑おかけしますが、元気に仕事復帰できるよう体力を万全にしておきますので、また温かく迎えていただけると幸いです。(M.K)



編集後記

広報誌を発行し、初めての正月を迎えました。『ゆうあいの里 大同』の情報を迅速に提供し、皆様とのコミュニケーションの向上に努めましたが、まだこれからです。

年末恒例の「絵馬づくり」の入居者の言葉を拝見すると、私たち職員がなすべきことやご家族と一緒にしなければならないことがみえてきます。

今年も広報誌を通じ、施設全体の質の向上に取り組んでまいります。(広報委員会)